

(公1) 地下水環境調査研究事業

10,221,523 円

1. 地下水環境の現況把握のための調査研究

(1) データベース拡充

ア 地下水位及び水質データの収集・蓄積（通年）

国、県、市町村がそれぞれ管理している地下水位・水質データを収集し、財団の地下水情報管理システムでの一括管理（地下水の水位や水質の情報をグラフなどで視覚的に見ることができる。）

水位データ井戸数：187 カ所 水質データ井戸数：227 カ所

イ 防災井戸を利用した水位モニタリング調査（8月、1月）

熊本地震後に新たに設置された防災井戸（8カ所）を活用した水位観測を実施し、第一帯水層の地下水位データとして収集・蓄積

熊本市：6カ所 合志市：1カ所 宇土市：1カ所

ウ 財団ホームページ 地下水情報リンク集サイトを新設（3月）

(2) 地下水流動メカニズム解明のための研究

ア 地下水解析モデルの活用

令和元年度の水収支及びかん養量の推計

イ 継続的な地下水データ収集

江津湖湧水量調査：毎月1回業務委託により調査

育水の森かん養量基礎調査：九州大学との共同研究により水源涵養林の涵養量等を調査

(3) 新規事業に対する基礎調査

湛水事業に係る基礎調査

灌漑期等における減水深調査

水田湛水の新規地域を開拓するために次の4地区の調査を実施

大津町矢護川地区（7月・3月）・畑地区（10月）・真木地区（3月）、

益城町赤井地区（7月）

2. 地下水管理手法の検討

(1) 熊本地域の地下水管理に係る審議

財団の学術顧問の6名の先生方に出席いただき学術顧問会議を12月8日に開催
令和2年度事業実施状況、3年度事業計画について審議

学術顧問 市川 勉 氏 (東海大学 特任教授)

川越 保徳 氏 (熊本大学くまもと水環境・減災教育センター 教授)

篠原 亮太 氏 (熊本県立大学名誉教授、熊本県環境センター 館長)

嶋田 純 氏 (熊本大学 名誉教授)

田中 浩二 氏 (熊本高等専門学校 名誉教授)

長野 克也 氏 (東海大学農学部応用植物科学科 教授)

※熊本県、熊本市はオブザーバーとして出席。

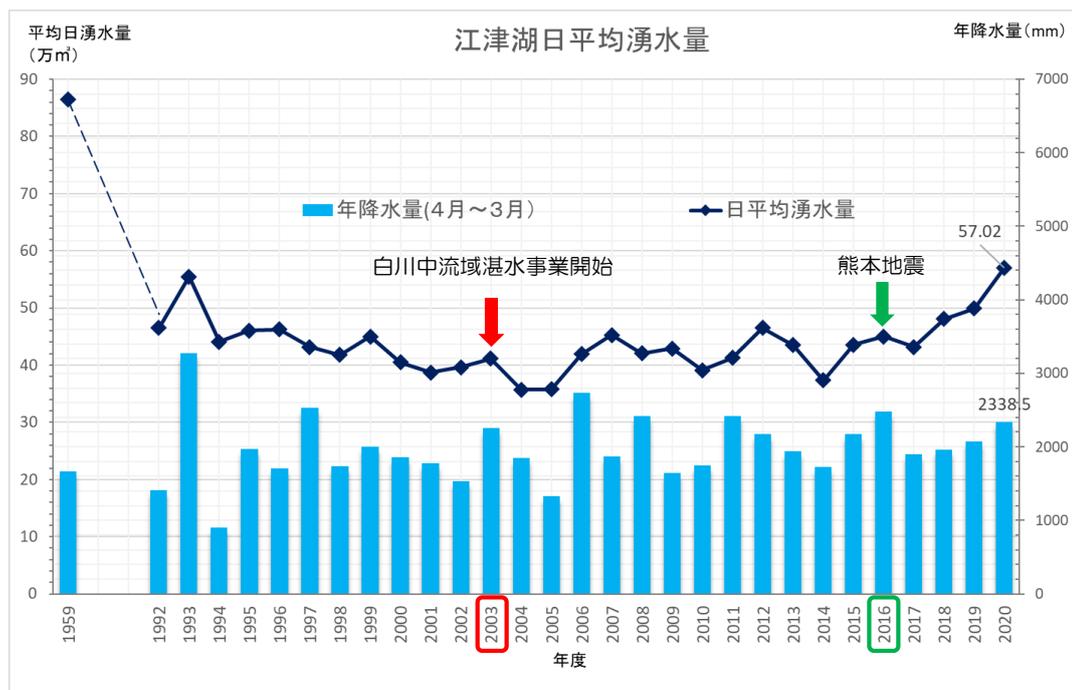
(2) 地下水かん養量・水収支等の推計手法の総括

かん養量及び水収支の推計を実施し、推計手法の精度の確認と手順の整理を実施
(令和元年度から2年度にかけて業務委託により実施)

(3) 財団計画の推進

第1次中長期基本計画実施及び達成度の確認

【参考】



※1959年の値は「熊本平野総合開発調査報告書 1960.3 熊本県」より

※1992年～2014年までは東海大学市川教授調べ

(公2) 地下水質保全対策事業

6,857,434 円

1. 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(1) 硝酸性窒素濃度シミュレーションモデル事業

シミュレーションモデルの精度向上のため地下水データの継続的な収集

水道水源の水質調査事業 15カ所（毎月1回実施）

熊本市4カ所、菊池市3カ所、合志市2カ所、大津町1カ所、菊陽町2カ所、
益城町3カ所

(2) 市町村ごとの硝酸性窒素削減計画策定及び対策実施への協力

ア 硝酸性窒素削減計画策定対象地域に特化した基礎調査及び対策実施支援

硝酸性窒素濃度シミュレーション結果や各種情報の提供

イ 地質情報に基づく地下水保全対策手法の調査・検討

地下水保全対策地図等の情報提供

2. 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

(1) 施肥の適正化の推進

土壌診断助成

市町村が農家へ助成した金額の2分の1を財団が市町村へ助成

合志市 106件（53,000円）

(2) 地下水保全に寄与する農産物の流通等推進

白川中流域のお米の確保、流通について土地改良区等の関係機関と協議

(3) 熊本のおいしい地下水の広報と保全のための対策の検討

ア 水質情報提供（自治体への情報提供）

前述の水道水源の水質調査事業15カ所の井戸がある自治体、熊本市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、益城町へ情報提供

イ 熊本地域湧水状況調査

菊池地域の湧水12カ所で水質調査を実施

菊池市6カ所、合志市3カ所、大津町3カ所

熊本の湧泉研究会が1984年（S59年）から1992年（H4年）に行った調査結果と比較

(公3) 地下水涵養推進事業

21,597,037 円

1. 農林業等と連携した地下水かん養対策事業

(1) かん養域における水田の保全

ア 水田オーナー制度事業

大津町真木地区において実施 (7 企業・団体、4 個人)

イ ウォーターオフセット事業

(ア) お米「地下水を育む米」仲介販売 2,988kg (43 企業・団体を仲介)

(イ) 賛同商品「匠の味噌」「えこめ牛」の消費拡大に向けた広報

(2) かん養域産農産物のブランド化推進

ウォーターオフセット事業

(ア) 賛同企業 (栲山内本店) が、「地下水を育む米」を使った味噌、塩麴、甘酒を製造・販売

(イ) 地下水クイズキャンペーン実施 (11 月 10 日～12 月 10 日)

財団ホームページから応募できるクイズキャンペーンを実施。賞品に地下水を育む農畜産物等をプレゼントしてウォーターオフセットを PR (461 名応募)

(イ) 熊本市が実施した「くまもと水検定クイズ」に協賛し、賞品にえこめ牛を提供
えこめ牛 400g × 5 名分 (7 月 1 日～7 月 31 日)

(3) 水源かん養林等の整備・活用

財団所有の水源かん養林「育水の森」の間伐 (3.0ha)

(4) 湛水事業の拡大

ア 冬期湛水事業の拡大 (R 元年度かん養量約 202.8 万 m³⇒R2 年度 216.3 万 m³)

(ア) 益城町津森地区において冬期湛水事業実施 4.5 ha (11 月～3 月)

(イ) 大津町真木地区において冬期湛水事業実施 12.8 ha (11 月～3 月)

(イ) 甲佐町目野地区において冬期試験湛水事業実施 3.0 ha (11 月～3 月)

(エ) 西原村小野・滝・葛目地区において冬期試験湛水事業実施 6.9 ha (11 月～3 月)

(オ) 御船町南田代第 3, 4 地区において冬期試験湛水事業実施 3.7 ha (11 月～3 月)

(カ) 大津町矢護川地区において冬期試験湛水事業実施 0.6 ha (2 月～3 月)

合計 31.5 ha

※ 協定の締結(更新、令和 2～6 年度) 益城町津森地区、大津町真木地区

イ 転作田での湛水事業の検討

2. 地下水保全施設の設置推進による地下水かん養対策事業の推進

(1) 雨水浸透ますの設置助成と普及推進

雨水浸透ます設置助成事業

市町村名	事業量		事業費 (円)	補助額 (円)
	件数	基数		
菊池市	2	2	20,000	20,000
宇土市	2	8	80,000	80,000
大津町	1	4	40,000	40,000
菊陽町	3	4	64,000	40,000
御船町	1	4	40,000	40,000
益城町	1	1	10,000	10,000
合計	10	23	254,000	230,000

(2) 雨水貯留タンクの設置助成と普及推進

雨水貯留タンク設置助成事業

市町村名	設置基数(基)		事業費 (円)	補助額 (円)
	200L 以上	200L 未満		
菊池市	1	0	35,000	35,000
宇土市	4	0	138,000	138,000
合志市	5	4	168,000	168,000
大津町	4	0	135,000	135,000
菊陽町	2	2	66,000	66,000
御船町	8	0	263,000	263,000
益城町	7	4	250,000	250,000
合計	31	10	1,055,000	1,055,000

(公4) 地下水採取・使用適正化推進事業

11,465,735 円

1. 地下水保全活動の推進

(1) くまもとの地下水ブランドづくりや財団の認知度向上に向けた広報活動

ア 熊本日日新聞

SDGs 啓発記事で財団名とロゴマーク掲載 (4月～11月に月1回)

SDGs 啓発記事で財団の事業を紹介 (12月30日)

令和2年度地下水保全顕彰制度、認定団体を紹介 (3月16日)

イ 読売新聞 地下水クイズキャンペーンの広報 (11月27日)

ウ ヤフーディスプレイアドネットワークでの広報啓発 (11月10日～12月10日)

エ くまもと経済 (8月号、11月号、12月号、3月号)

オ 熊本市市政だより 8月号

水田オーナー制度、地下水保全顕彰制度 記事掲載

カ 情報紙くまにち すぱいす 地下水クイズキャンペーンの広報 (11月12日)

キ FM791子ども新聞7月号

水田オーナー制度、ウォーターオフセット、地下水倶楽部 紹介記事掲載

ク 窓口モニター画面での啓発動画放映

(ア) 熊本中央郵便局 (熊本市中央区) (4月1日～11月30日)

(イ) 熊本市各区役所 (5月1日～5月31日、11月1日～11月23日)

ケ J:COMチャンネルくまもとの番組クローズアップくまもと

(ア) 地下水保全顕彰制度認定書交付式の模様を放送 (11月)

(イ) 水田オーナーの収穫の模様を放送 (2月)

コ 懸垂幕掲出 (熊本市中央区水道町交差点沿いのビル 4月1日～9月1日、1月8日～2月28日)

サ 会報誌等

(ア) キッズ・学生会員向け会報誌「地下水倶楽部」 (5月)

(イ) 財団会報誌 第16号 (3月)

(ウ) 財団ホームページ 地下水情報リンク集サイトを新設 (3月) (再掲)

(2) 地下水保全意識の向上

ア 地下水保全顕彰制度の実施

(ア) 地下水保全顕彰制度認定書交付 (元年度の認定7企業・団体、10月20日)

(イ) 令和2年度顕彰制度募集 (9月10日～11月10日、5企業応募)

(ウ) 令和2年度(第8回)地下水保全顕彰委員会 (1月26日)

シルバー2企業、ブロンズ2企業1団体の全5企業・団体を選定

イ 育水会の充実

(ア) キッズ・学生会員向け会報誌「地下水倶楽部」(5月)(再掲)

(イ) 地下水倶楽部会員限定「水クイズ」(8月12日～8月31日)

ウ 地下水クイズキャンペーン実施 (11月10日～12月10日)

(3) 様々な水環境教育、啓発活動の推進

ア「水道フェスタ2020くまもと」へのブース出展 (11月21日)

イ 市町村職員等を対象とした研修会開催 (8月17日、10月14日、3月15日開催)



(R2.10.20 地下水保全顕彰制度 認定書交付式の様子)

2. 地下水の適正利用の推進

(1) 節水活動推進

県・市町村・水関連団体、企業と連携した活動

「水道フェスタ 2020 くまもと」へのブース出展 (11月21日) (再掲)

(2) 量水器等設置助成と普及推進

量水器・止水バルブ設置助成事業

	事業区域 (市町村名)	業 種	区分	設置基数 (基)		補 助 額 (円)
				口径(mm)	基数	
1	大津町	生コン製造業	量水器	65	1	150,000
2	甲佐町	生コン製造業	量水器	50	1	125,000
3	益城町	機械製造業	量水器	125	1	50,000
合計					3	325,000

第3 会議等の開催状況

(1) 理事会

年月	提案事項等	結果
R2年5月	<p>【提案事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告及び決算について 令和2年度定時評議員会の決議の省略について 評議員会の決議事項について くまもと地下水会議委員の選任について <p>【報告事項】</p> <p>令和2年度事業に係る職務の執行状況(事業報告)について</p>	書面による 議決
R3年2月	<p>【提案事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和2年度予算の補正について 令和3年度事業計画について 令和3年度予算について 公益財団法人くまもと地下水財団の規則の一部改正について くまもと地下水会議委員の選任について 評議員会の決議の省略について 評議員会の決議事項について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和2年度事業(4月～1月期)に係る職務の執行状況(事業報告)について 地下水保全顕彰委員会での審査結果について 熊本地震冬期湛水特別対策事業の実施状況について 	書面による 議決

(2) 評議員会

会議名	提案事項等	結果
R2年6月	<p>【提案事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和元年度決算について 評議員、理事、監事全員の任期満了(定款の規定により補欠により選任された者も含む。)に伴う後任の選任について 理事長及び副理事長並びに常務理事の選定について 	書面による 議決

	<p>【報告事項】</p> <p>1 令和元年度事業に係る職務の執行状況（事業報告）について</p> <p>2 令和2年度事業計画について</p> <p>3 令和2年度予算について</p> <p>4 地下水保全顕彰委員会での審査結果について</p>	
--	---	--

(3) 財団主催事業

事業名	内容等
R2. 8.17 開催 第1回行政担当者向け勉強会	<p>【内 容】</p> <p>熊本の地形地質と地下水</p> <p>【講 師】</p> <p>熊本県地下水保全アドバイザー 田中 伸廣 氏</p>
R2. 10.14 開催 第2回行政担当者向け勉強会	<p>【内 容】</p> <p>熊本の地下水 ～地下水量の変化と湛水事業～</p> <p>【講 師】</p> <p>東海大学九州教養教育センター特任教授 市川 勉 氏</p>
R3. 3.15 開催 第3回行政担当者向け勉強会	<p>【内 容】</p> <p>熊本地域地下水の水質について</p> <p>【講 師】</p> <p>熊本大学くまもと水環境・減災教育センター 教授 川越 保徳 氏</p>
R2. 10.20 開催 地下水保全顕彰制度「認定書交付式」（令和元年度認定分）	<p>【ゴールド認定】</p> <p>公益財団法人熊本市上下水道サービス公社</p> <p>【シルバー認定】</p> <p>株式会社弘乳舎</p> <p>熊本防錆工業株式会社</p> <p>【ブロンズ認定】</p> <p>熊本タクシー株式会社</p> <p>KMバイオロジクス株式会社</p> <p>ザ・ニューホテル熊本</p> <p>有限会社岩津塗装</p>

R2. 12. 8 開催 学術顧問会議	【議 事】 令和2年度事業実施状況について 令和3年度事業計画について
R3. 1. 26 開催 地下水保全顕彰 制度顕彰委員会	【議 事】 令和2年度地下水保全顕彰制度認定企業・団体選定（5企業・団体が応募） ゴールド認定：該当なし シルバー認定：株式会社 井関熊本製造所 KMバイオロジクス株式会社 ブロンズ認定：菊池地域農業協同組合 光洋電器工業株式会社 三信電子株式会社

(4) 視察受入・報道

R2. 6. 24 R3. 3. 29	【視察受入】 京都大学法学部 学生 久保 氏 宇都宮大学国際学部 教授 高橋 氏・スウェーデンの研究者
R2. 6. 9 10. 24 11 月 11. 16 R3. 1. 1 2 月	【報 道】 テレビ熊本 TKU Live ニュース 水田オーナー制度田植えの様様放映 熊本日日新聞 朝刊 地下水保全顕彰制度認定書交付式 J: COM熊本 クローズアップ熊本 地下水保全顕彰制度認定書交付式 テレビ熊本 英太郎のかたらんね 水田オーナー制度稲刈りの様様放映 くまもと経済 1月号 地下水保全顕彰制度認定書交付式 J: COM熊本 クローズアップ熊本 水田オーナー制度

(その他)

R2. 4. 13 6. 19 6. 25 8. 7 8. 25	【講演・各種会議等出席・その他】 決算・テレワーク相談会（総務課長、財団職員） 外郭団体経営改革計画説明（内部研修）（財団全職員） 熊本地域水循環に関するヒアリングの事前説明（事業課長、財団職員） 国交省水循環モデルヒアリング同行（事務局長、財団職員） 肥後の水とみどりの愛護賞審査会（審査員：事務局長）
--	--

9. 3	熊本地域地下水保全対策担当課長会議（事務局長、総務課長、事業課長）
9. 9	ウィズ・アフターコロナ・ワークプレイス（ウェブ研修）（事務局長、総務課長）
9. 25	熊本地域地下水保全対策担当者ワーキング会議（事業課長、財団職員）
9. 29	アジア太平洋水サミット4者シンポジウム担当者会議（事業課長、財団職員）
10. 15-16	公益法人会計セミナー（総務課長、財団職員）
10. 16	肥後の水とみどりの愛護賞表彰式（事務局長、事業課長）
10. 28	アジア太平洋水サミット4者シンポジウム担当者会議（事業課長、財団職員）
11月～2月	地下水採取事業所29カ所への訪問（賛助会入会など地下水かん養対策等への協力依頼）（事務局長、総務課長、事業課長）（※別途、県及び熊本地域の市町村担当部署も熊本地域の各事業所を訪問）
12. 1	硝酸性窒素等地域総合対策ガイドライン説明会（事務局長、事業課長、財団職員）
12. 9	素材の採材に関する現地検討会（事業課長、財団職員）
12. 11	大津町矢護川地区冬期湛水に係る3者協議（事業課長、財団職員）
12. 16	地下水と土を育む農業推進県民会議幹事会（事務局長、事業課長）
12. 22	白川中流域の地下水を育む米に係る3者協議（事業課長、財団職員）
R3. 2. 10	リモートワークで成果を出すためのマネジメントとコミュニケーション(ウェブ研修)（総務課長、財団職員）
2. 17	白川中流域の地下水を育む米に係る3者協議（財団職員）
2. 26	大津町での地下水保全事業への事業者参画に係る打合せ(ウェブ会議) (事業課長、財団職員)
3. 9	C D P水セキュリティレポート2020 報告会×Water Project(ウェブ開催)（事務局長全職員）
R2. 9. 30	【執筆依頼等】 一般財団法人造水促進センター発行の「天の水地の水2020 秋季号」財団の取り組み紹介記事を事務局長寄稿
R2. 4. 1	【情報発信活動等】 熊本中央郵便局窓口モニターで啓発動画放映（R2. 11. 30 まで）
R2. 4. 1	地下水保全啓発懸垂幕掲示（熊本市中央区銀染コアビル R2. 9. 1 まで）
4. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
5. 1	熊本市各区役所の窓口で地下水保全啓発動画放映（R2. 5. 29 まで）
5. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
6. 9	テレビ熊本 TKUL i v e ニュースで水田オーナー制度田植えの様態を放映

6. 12	キッズ・学生会員会報誌発行
6. 30	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
7. 1	財団年報、水田オーナー制度・量水器設置補助パンフレット賛助会員へ送付
7. 8	FM791 こども新聞7月号 水田オーナー、ウォーターオフセット記事掲載
7. 22	熊本市広報紙 市政だより8月号 水田オーナー、地下水保全顕彰制度記事掲載
7. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
8. 1	くまもと経済 8月号 財団活動紹介記事掲載
8. 12	キッズ・学生会員限定「水クイズ」実施 (R2. 8. 31 まで)
8. 16	J: COM熊本 熊本人図鑑 事務局長出演 地下水保全活動紹介
8. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
9. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
9. 30	一般財団法人造水促進センター発行の「天の水地の水 2020 秋季号」財団の取り組み紹介記事掲載(事務局長寄稿)
9. 30	地下水を育む米と匠の味噌のチラシを賛助会員へ送付
10. 8	雨水貯留タンク取り扱い店舗一覧 各自治体へ配布
10. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
10. 24	熊本日日新聞 地下水保全顕彰制度認定書交付式開催記事掲載
11. 1	J: COM熊本 クローズアップ熊本 地下水保全顕彰制度認定書交付式
11. 1	熊本市各区役所の窓口で地下水保全啓発動画放映 (R2. 11. 20 まで)
11. 1	くまもと経済 11月号 顕彰制度認定企業活動紹介記事掲載 (弘乳舎)
11. 4	内閣官房水循環政策本部事務局発行 「流域マネジメント事例集」 財団の組織概要、地下水保全対策事業記事掲載
11. 10	「くまもとの地下水クイズキャンペーン」実施 (R2. 12. 10 まで)
11. 10	ヤフーディスプレイアドネットワークを活用した広報 (地下水クイズ)
11. 12	くまにちすぱいす を活用した広報 (地下水クイズ)
11. 16	テレビ熊本「英太郎のかたらんね」で水田オーナー制度稲刈りの様子が放映
11. 21	「水道フェスタ 2020 くまもと」へのブース出展 (熊本市北区八景水谷公園)
11. 22	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団ロゴマーク掲載
11. 27	読売新聞を活用した広報 (地下水クイズ)
12. 1	くまもと経済 12月号 地下水保全顕彰制度認定書交付式記事掲載
12. 8	ふるさとチョイス (ふるさと納税サイト) 熊本市外 12 自治体の返礼品ミネラルウォーター「いろはす」で財団の活動記事掲載
12. 30	熊本日日新聞 SDG s 啓発記事で財団の活動記事掲載

R3.	1. 8	地下水保全啓発懸垂幕掲示（熊本市中央区銀染コアビル R3. 2. 28 まで）
	3. 1	くまもと経済 3月号 令和2年度地下水保全顕彰制度認定団体紹介・賛助会会員紹介記事掲載
	3. 3	財団会報誌 Vol. 16、財団オリジナルエコバッグ賛助会員へ送付
	3. 15	財団HP内に地下水情報リンク集のサイトを新設
	3. 16	熊本日日新聞 令和2年度地下水保全顕彰制度 認定団体紹介広告掲載